

日本骨・関節感染症学会 令和元年度第1回倫理委員会議事録

日時：令和元年8月24日（土） 15：00～17：30

場所：AP 品川 10階 会議室B（東京都品川区）

出席： 杉山 肇 委員（学会理事、委員長）

阿部 哲士 委員（学会理事）

内山 勝文 委員（学会評議員）

大野久美子 委員（医師）

小島 崇宏 委員（弁護士）

高橋 景市 委員（一般市民、三鷹市連合老人会会長）

（欠席）

欠席者なし

議事内容：

1. 倫理委員会設置の説明

はじめに、市村正一日本骨・関節感染症学会代表理事から、学会が主導している「人工膝・股関節置換術および脊椎インストゥルメンテーション手術部位感染の全国調査（J-DOS）」（責任者：山本謙吾理事）を審査するための倫理委員会設置の説明があった。

2. 委員長の選出

倫理委員会の開始にあたり、委員の互選により杉山肇委員が委員長に選出された。

3. J-DOS の審査

J-DOS の研究計画について、J-DOS 委員会の山田浩司委員から倫理委員会に説明があった。その後、各委員から同研究計画について詳細な質問が行われた。

山田委員が退席した後に倫理委員だけで審議した結果、一部文言を修正し、すべての委員の了承を得て J-DOS の研究計画が倫理委員会として承認された。

3. その他

特になし

（文責：学会事務局）